

介護ロボット導入事例集の作成について

1. 事業目的

「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」や「ロボット介護機器開発・導入促進事業（開発補助事業）」等による開発補助を経て実用化した介護ロボットの普及啓発を行うとともに、適切かつ効果的な利用の推進を図ることとする。

2. 事業概要

介護ロボットメーカー連絡会議に参加するメーカー等を通じて、介護施設等から介護ロボットの効果的な導入活用事例を収集し、「介護ロボット導入活用事例集2017（仮称）」を作成し、配布する。

3. 事例集に掲載する介護ロボットメーカー

原則、本連絡会議のメンバー企業とし、これまで「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」や「ロボット介護機器開発・導入促進事業（開発補助事業）」等から開発補助を受けて実用化した介護ロボットを有するメーカー等とする。

また、NEDO（課題解決型福祉用具実用化開発支援事業）やテクノエイド協会（障害者自立支援機器等開発促進事業）より開発補助を受けたメーカーについては、事務局にて個別に検討し決定することとする。

4. 事例集に掲載する内容 …… 別添「見本」参照

以下に記述する事項を事例集に掲載する。

- ①カテゴリ …… 移乗介助、移動支援、排泄支援、見守り（在宅・施設）、入浴支援、コミュニケーション支援、リハビリ支援、服薬支援、……

（1）機器の概要

- ②機器の名称（写真）
- ③型番
- ④メーカー名
- ⑤問い合わせ先（住所、電話、メール、担当者名）
- ⑥機器の仕様、概要 1500字～1700字
（写真2点～3点）
- ⑦機器の販売価格とメンテ費用

（2）導入の状況

- ⑧導入介護施設（施設名、住所）
- ⑨設置及び使用の状況 750字～800字（写真1点～2点）
- ⑩選定の理由、導入の経緯（導入前の課題）
350字～400字
- ⑪適用範囲や使用場面 1250字～1350字

事例原稿の提出は、
平成29年11月30日
とする。

(写真2点～3点)

- ⑫導入に関与(仲介やアドバイス、納入等)した機関
- ⑬導入施設の声(ルール化したことなど) 250字～300字
- ⑭導入に要した費用

(3) 導入による介護業務等の変化

- ⑮メリットやデメリット(短期的・長期的な視点) (あわせて) 400字～450字
 - メリット(機器導入の効果) 200字程度
 - デメリット(要望・疑問点、対応) 200字程度

5. 事例集作成にあたっての事務局

株式会社サンワ 介護ロボット導入事例集編集部 深貝 順

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-11-8

電話: 070-1369-0705 メール: fukagai@sanwa-s.com

6. 掲載料

無料とする

7. 掲載の可否の判断

本事業の目的に照らして、掲載の可否及び掲載する情報内容の可否については、協会が適宜適切に判断することとする。(したがって、掲載をお断りする場合もあることとする。)

8. ホームページへの掲載

本事例集の内容を広く周知する観点から、当協会のホームページに掲載することとし各方面への情報発信を行うこととする。

本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人テクノエイド協会

企画部 加藤・山下・嶋谷

162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1

セントラルプラザ4階

電話 03(3266)6883

メール monitor@techno-aids.or.jp